

粗大運動技能の発達促進

粗大運動(身体の大きな動き)の発達を促すことで、遊びや日常生活動作の中でスムーズな動きができるようになります。お子さんが意欲的に、楽しみながら体を動かすことができるように、以下のようなプログラムをおこないます。

①感覚運動遊び

見る、聞く、触る、揺れを感じる…などの感覚刺激を経験することで、お子さんが運動をする上で感じる刺激を適切に処理できるようになることや、好きな刺激を求めて自分から動くことを促します。



②基礎的な粗大運動発達の促進

すべり台、ボールプール、ブランコなどの固定遊具で遊ぶことで、お子さんが自ら安定した姿勢を保つことや、立ち上がる、歩く、よじ登る…といった身体の大きな動きの発達を促します。



③応用的な動作の促進

同じく固定遊具での遊びや、平均台やトンネルなどを利用したサーキット課題を通して、自分の身体についてのイメージをしっかりと持ち、より応用的な身体の動きが円滑にできるように促します。

